

おはしの持ち方について

保育園では、あひる組さんの後半から少しずつお箸を持つ練習を行います。園でも、持ち方は子どもたちと一緒に練習していますが、ご家庭でも意識することでグーンとよくなります。お箸の持ち方の写真と取り組み方をのせたいと思いますので、参考になさってください

1、まずは親がやってみせる。

お子さんは、親御さんのマネをしたいものなのです。なので、練習を前もってしてみてください

2、子どもと一緒に練習。

- ① 子どもの後ろから同じ方向に座る。(後から手を添えてあげてください)
- ② 少しずつ毎日繰り返すこと。(何度も繰り返すことが大切です)
- ③ 子どもの発達に合わせて。(箸を持つのは手の大きさや手首の動きなど個人差があります)

3、こどもだけでやらせる

親御さんがすべて介添えするのではなく、あくまで子どもを見守り子どもの自主性を促しながら行いましょう。できたら褒め、気長に行うことが上達の秘訣です。



最初はスプーンで練習します。



慣れてきたら手のサイズに合ったものを選びます。上の箸は添えるくらいの感じでのせます



**なれてきたら、手の大きさに合う
お箸で挑戦してみましょう**

